

伊達市歌の完成

伊達市発足当時から市民から伊達市を象徴する歌が欲しいという声がありましたが、合併 10 周年の節目に、市民の心を一つにし、伊達市の象徴となる「伊達市歌」が市民協働の取り組みにより完成しました。

1 制定経過

- 平成 26 年 4 月 伊達市コーラスの仲間たちが伊達市公募提案型協働モデル事業として「伊達市歌制定」事業の採択
- 平成 27 年 3 月 「伊達市歌」制作提案書を市長へ提出
- 平成 27 年 6 月 伊達市歌を合併 10 周年事業として制定を決定、提案書にあった和合亮一氏に作詩・伊藤康英氏に作曲を依頼
- 平成 28 年 3 月 完 成
- 平成 28 年 6 月 伊達市合併 10 周年記念式典で披露

2 作詞家、作曲家経歴

【作詞 和合亮一 氏】

福島市生まれ。第 1 詩集「After」で第 4 回中原中也賞受賞。第 4 詩集「地球頭脳詩篇」で第 47 回晩翠賞受賞。東日本大震災後の活動について、みんゆう県民大賞、NHK 東北文化賞などを受賞。福島県教育復興大使。震災当時県立保原高校教諭として勤務。

【作曲 伊藤康英 氏】

吹奏楽のための交響詩「ぐるりよざ」が世界的に知られ、音楽の教科書の鑑賞教材としても取りあげられている。東京藝術大学作曲科及び同大学院修了。同大学非常勤講師を務めた後、現在、洗足学園音楽大学教授。夫人が伊達市霊山町出身。

3 市民への周知啓発

多くの市民が市歌に触れ、愛着をもっていただくため、次の取り組みを行います。

- ① 伊達市内の小中学校にて合唱曲として指定します。
- ② 各種イベントでの斉唱を推奨します。
- ③ 伊達市ホームページで試聴できるようにします。
- ④ 市役所の電話保留音や庁舎の BGM に検討します。

問合せ先
教育部教育総務課
電話 577-3245